

10 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

国立公文書館	
分類	
	返 赤
配架番号	3 A
	14
	46-2

買	月	日	種	號	陸軍元	件	名	備
1	八月	十六日	陸軍	六八五	陸軍大臣	陸軍省	陸軍省	陸軍省
2	四月	十五日	陸軍	七九一	陸軍省副官	陸軍省	陸軍省	陸軍省
3	一月	二十四日	陸軍	二〇一	陸軍省副官	陸軍省	陸軍省	陸軍省
4	三月	十二日	陸軍	二〇	陸軍省副官	陸軍省	陸軍省	陸軍省
5	三月	二十五日	陸軍	六一	陸軍省副官	陸軍省	陸軍省	陸軍省
6	三月	十一日	陸軍	一八	陸軍省副官	陸軍省	陸軍省	陸軍省
7	三月	二十日	陸軍	一六	陸軍省副官	陸軍省	陸軍省	陸軍省
8	三月	十三日	陸軍	一四	陸軍省副官	陸軍省	陸軍省	陸軍省
9	四月	四日	陸軍	一四	陸軍省副官	陸軍省	陸軍省	陸軍省
10	四月	二日	陸軍	一九	陸軍省副官	陸軍省	陸軍省	陸軍省
11	七月	十日	陸軍	六六	陸軍省副官	陸軍省	陸軍省	陸軍省
12	十月	五日	陸軍	三八	陸軍省副官	陸軍省	陸軍省	陸軍省
13	五月	十五日	陸軍	七〇	陸軍省副官	陸軍省	陸軍省	陸軍省
14	五月	十九日	陸軍	二二	陸軍省副官	陸軍省	陸軍省	陸軍省
15	六月	二十一日	陸軍	五三	陸軍省副官	陸軍省	陸軍省	陸軍省
16	六月	二十五日	陸軍	二九	陸軍省副官	陸軍省	陸軍省	陸軍省
17	九月	二十七日	陸軍	三九	陸軍省副官	陸軍省	陸軍省	陸軍省
18	九月	二十七日	陸軍	三九	陸軍省副官	陸軍省	陸軍省	陸軍省
19	九月	二十七日	陸軍	三九	陸軍省副官	陸軍省	陸軍省	陸軍省
20	九月	二十七日	陸軍	三九	陸軍省副官	陸軍省	陸軍省	陸軍省

めくれず

めくれず

																								買
月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	日		
日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日		
第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	番		
號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號		
																						發		
																						來		
																						元		
																						件		
																						名		
																						稱		
																						製		

各部隊ニ於テ搭乗者アルトキハ所屬部隊長ニ於テ搭乗證請求書(別紙様式)ヲ前記搭乗證發行箇所ニ送付ス
搭乗證受領者ニシテ搭乗ヲ中止シタル場合ニ於テハ速ニ發行箇所ニ連絡シ搭乗證ヲ返納スルモノトス

軍人軍屬定期旅客機搭乗證請求書

昭和 年 月 日

所屬部隊長 職印

陸軍大臣(臺灣軍司令官
安藤部隊長) 殿

一 搭乗者所屬及官氏名

一 搭乗 區 間

一 搭乗 月 日

陸 軍

47



陸亞普第一二〇號

(甲)

陸軍航空輸送部ニ於テ空中輸送スル軍用航空機利用ニ關スル件陸軍一般へ通牒
昭和十七年三月十二日 陸軍省副官 川原直一

陸軍航空輸送部ニ於テ空中輸送スル軍用航空機ニ便乗並ニ軍需品託送ニ關シ左記ノ通定メラレタルニ付依命通牒ス
左記

- 一 利用ノ範圍ハ作戦地又ハ滿洲等ニ限ルニシテ陸軍人軍需品ニ限ルニシテ他ノ交通機關ニ依ル能ハサル場合ニ限ルモノトス
- 二 各部隊ニ於テ便乗希望者アルトキハ所屬部隊長ハ陸軍航空輸送部長(以下輸送部長ト略稱ス)、最寄ノ輸送部支部長(以下支部長ト略稱ス)又ハ同出張所長(以下出張所長ト略稱ス)ニ餘席ノ有無ヲ照會ノ上別紙様式第一ニ依ル便乗請求書ヲ輸送部長(遠隔部隊ニ在リテハ最寄ノ支部長又ハ出張所長ト略稱ス)ニ送付スルモノトス
- 三 輸送部長(支部長又ハ出張所長)ハ便乗請求アリタルトキハ別紙様式第二ノ便乗證明書ヲ其ノ都度部隊(本人)ニ交付スルモノトス
- 四 陸軍將校ニシテ作戦地内ニ於ケル剩餘用機ニ於テ第二項手續ノ餘裕ナキ場合ハ機長ニ於テ差支ナシト認ムレバ便乗セシムルコトヲ得此ノ場合機長ハ最寄支部長又ハ出張所長ニ報告(通報)シ支部長又ハ出張所長ハ便乗者ノ所屬部隊長及輸送部長ニ通報(報告)スルモノトス便乗者ハ機長ニ對シ経路變更ヲ要求シ得サルモノトス
- 五 軍需品託送ニ關シテハ右各項ニ準スルモノトス

陸軍

めくれず

陸軍航空輸送部ニ於テ空中輸送スル軍用航空機利用ニ關スル件陸軍一般へ通牒

昭和十七年三月十二日

陸軍省副官 川原直一

陸軍航空輸送部ニ於テ空中輸送スル軍用航空機ニ便乗並ニ軍需品託送ニ關シ左記ノ通定メラレタルニ付依命通牒ス

左記

一 利用ノ範圍ハ作戦地又ハ滿洲等ニ限ルニシテ陸軍人軍需品ニ限ルニシテ他ノ交通機關ニ依ル能ハサル場合ニ限ルモノトス

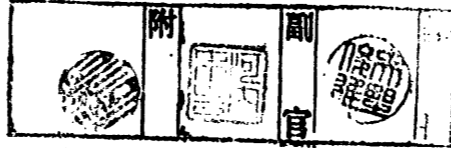
二 各部隊ニ於テ便乗希望者アルトキハ所屬部隊長ハ陸軍航空輸送部長(以下輸送部長ト略稱ス)、最寄ノ輸送部支部長(以下支部長ト略稱ス)又ハ同出張所長(以下出張所長ト略稱ス)ニ餘席ノ有無ヲ照會ノ上別紙様式第一ニ依ル便乗請求書ヲ輸送部長(遠隔部隊ニ在リテハ最寄ノ支部長又ハ出張所長ト略稱ス)ニ送付スルモノトス

三 輸送部長(支部長又ハ出張所長)ハ便乗請求アリタルトキハ別紙様式第二ノ便乗證明書ヲ其ノ都度部隊(本人)ニ交付スルモノトス

四 陸軍將校ニシテ作戦地内ニ於ケル剩餘用機ニ於テ第二項手續ノ餘裕ナキ場合ハ機長ニ於テ差支ナシト認ムレバ便乗セシムルコトヲ得此ノ場合機長ハ最寄支部長又ハ出張所長ニ報告(通報)シ支部長又ハ出張所長ハ便乗者ノ所屬部隊長及輸送部長ニ通報(報告)スルモノトス便乗者ハ機長ニ對シ経路變更ヲ要求シ得サルモノトス

五 軍需品託送ニ關シテハ右各項ニ準スルモノトス

五分



陸亞普第一六一號

下士官旅客運賃割引證使用ニ關スル件陸軍一般へ通牒
昭和十七年三月二十五日 陸軍省副官 川原直

鐵道運輸規程改正ニ伴ヒ來ル四月一日ヨリ下士官旅客運賃割引證ニ依ル乘車船券ノ購求方ニ關シ左記
リタルニ付爲念通牒ス

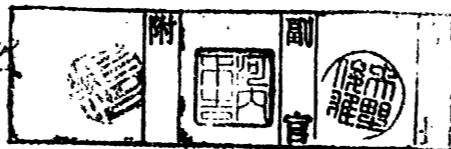
左記

- イ 五名以上ノ場合
代表者ノ割引證中、身分氏名欄ニ「何某外何名」ト記載シタルモノノ外各人ノ割引證ヲ添付（乘車船區間、使用者身分氏名、發行年月日等ノ記載事項ヲ省略シタルモノ）スルモノトス
- ロ 三十名以上ノ場合
代表者ノ割引證（何某外何名ト記載シタルモノ）一枚ノミニテ購求スルコトヲ得
- ハ 本割引證ノ使用範圍ハ現行通り鐵道省線ノミトス

滿洲
陸軍省副官部
17.4.28
付受

陸軍

陸軍省 陸軍部 200号 陸軍部 107



陸普第一六〇九號

軍用品輸送鐵道運賃引證改正ノ件陸軍一般へ通牒

昭和十七年三月二十日

陸軍省副官 川 原

昭和六年十一月陸軍省告示第四二號陸軍鐵道輸送手續中共ノ規定ニ拘ラズ鐵道省線内發着小荷物扱貨物トシテ軍用品(軍用品、軍用大ヲ含ム)ノ輸送ヲ託送スル場合公務運賃引證ノ使用ヲ廢止シ別紙様式ニ依ル軍用貨物證明書ヲ使用スルコトニ定メラレタルニ付依命通牒ス

追テ本件ハ昭和十七年五月一日以降之ヲ實施ス尙軍馬ハ本證明書ニ依リ託送シ得ルモ小荷物扱ハ爲サザルモノニ付爲念申添フ

註

- 一 運賃後拂ヲ要スル場合ハ後納荷物賃金調書ヲ添付スルモノトス
- 二 軍用貨物證明書及後納荷物賃金調書ノ調製ハ各部隊トス
- 三 後納荷物賃金調書ハ一日分ヲ取纏メ託送驛へ差出スモノトス

陸軍

陸軍部 陸軍部 17.4.28 付受

- 一 沈山鐵道線 沈山
- 二 瀋泉電軌線 山中。山代。山代東口。片山津。栗津瀧泉
- 三 臺灣總督府交通局線 臺北。北投。嘉義。臺南。高雄港。宜蘭。臺中。屏東
- 四 朝鮮總督府鐵道局線 大邱。大田。龍山。平壤。新義州。馬山。鎮海。群山。仁川。咸興。朱乙。羅南。鎮南浦
- 五 朝鮮京南鐵道線 瀋陽瀧泉
- 六 滿鐵線 各驛(小荷物ニ付テハ奉山線ヲ除ク)
- 七 大阪商船會社日本郵船會社共同航路 釜港
- 八 三 振種別
- 九 小荷物、小口扱及車扱貨物
- 十 四 貨車
- 十一 各運賃機關共無賃(接續費共)

注意

- 一 本書ハ小口軍用貨物ニ對シ託送ノ都度一口毎ニ發聯ニ交付スルモノトス
- 二 品名欄ニハ一品種毎ニ其ノ名稱ヲ記入スルモノトス
- 三 運賃支拂官衙欄ニハ其ノ所在地及官衙名ヲ詳細ニ記入スルモノトス

◎注意
用紙ノ仕上ノ寸法ハB列七番トス

裏

一四〇八種

一〇・五種

後納荷物賃金調書

No.

昭和.....年.....月.....日..... 課ニ於テ託送

摘要	運賃	賃	雜	收	記	事
本日託送高						
不足						
訂正高						
差引計				合計		

鐵道省御中

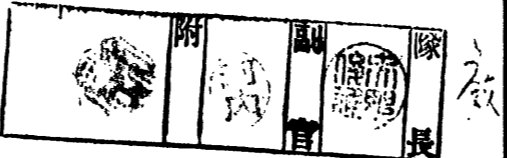
契約者.....

運賃負擔者
住所氏名.....

◎注意 用紙ノ仕上ノ寸法ハA列6番トス

陸軍

78



陸亞普第一二四號

外地部隊所屬將校ニ對スル僧行社記事特配布手續ノ件陸軍一般へ通牒

昭和十七年三月十三日

陸軍省副官 川原直一

二月二十四日附陸亞普第七五號ニ依ル首題ノ件ニ關シ左記ノ通定メラレタルニ付依命通牒ス

左記

外地各部隊所屬將校ニ對スル配布部數ハ従前ノ實績ニ依ルモノトシ各部隊ハ其ノ過不足ヲ其ノ都度僧行社編纂部ニ請求スルモノトス

陸軍

IC-47

陸軍省	陸軍省副官	川原直一	陸軍省	陸軍省副官	川原直一
陸軍省	陸軍省副官	川原直一	陸軍省	陸軍省副官	川原直一
陸軍省	陸軍省副官	川原直一	陸軍省	陸軍省副官	川原直一
陸軍省	陸軍省副官	川原直一	陸軍省	陸軍省副官	川原直一
陸軍省	陸軍省副官	川原直一	陸軍省	陸軍省副官	川原直一
陸軍省	陸軍省副官	川原直一	陸軍省	陸軍省副官	川原直一
陸軍省	陸軍省副官	川原直一	陸軍省	陸軍省副官	川原直一
陸軍省	陸軍省副官	川原直一	陸軍省	陸軍省副官	川原直一
陸軍省	陸軍省副官	川原直一	陸軍省	陸軍省副官	川原直一
陸軍省	陸軍省副官	川原直一	陸軍省	陸軍省副官	川原直一

陸軍省 陸軍部 陸軍省 陸軍部 陸軍省 陸軍部 陸軍省 陸軍部

陸亞普第二〇〇號

陸海軍人軍屬鐵道運賃割引ニ關スル件陸軍一般へ通牒

昭和十七年四月四日

陸軍省副官 川原直一

昭和十七年二月鐵道省ヨリ陸海軍人軍屬鐵道運賃割引方廢止ノ旨告示セラレタルニ關シ疑義ヲ生シアルモ本件ハ本年四月一日以降實施ノ旅客及手荷物運送規則改正ニ伴ヒ之ニ包含セラレタルニ依ルモノニシテ實質的ニハ何等變更無ク從テ陸海軍人軍屬ハ昭和六年十一月陸軍省告示第四二號陸軍鐵道輸送手續ニ依リ從前通り使用シ得ルモノナルニ付爲念通牒ス

陸軍省 陸軍部 陸軍省 陸軍部 陸軍省 陸軍部 陸軍省 陸軍部

17.5. 付

陸軍省 陸軍部 陸軍省 陸軍部 陸軍省 陸軍部 陸軍省 陸軍部

陸海軍人軍屬鐵道運賃割引ニ關スル件陸軍一般へ通牒

昭和十七年四月四日

陸軍省副官 川原直一

昭和十七年二月鐵道省ヨリ陸海軍人軍屬鐵道運賃割引方廢止ノ旨告示セラレタルニ關シ疑義ヲ生シアルモ本件ハ本年四月一日以降實施ノ旅客及手荷物運送規則改正ニ伴ヒ之ニ包含セラレタルニ依ルモノニシテ實質的ニハ何等變更無ク從テ陸海軍人軍屬ハ昭和六年十一月陸軍省告示第四二號陸軍鐵道輸送手續ニ依リ從前通り使用シ得ルモノナルニ付爲念通牒ス

めくれず

陸軍省 附 陸軍省 陸軍省

10

陸亞普第一九四號

鐵道運賃後拂證等ニ運賃支拂部隊名明記ニ關スル件陸軍一般へ通牒
 昭和十七年四月二日 陸軍省副官 川原直一

近時召集令狀又ハ鐵道軍用輸送券等ニ支拂部隊名ヲ明記セザル爲關係運輸機關ニ於テ其ノ運賃請求ニ困難ヲ生ジアルモノ尠カラザルニ鑑ミ運賃請求ニ支拂ナキ如ク適宜支拂部隊名ヲ明記スルノ外移動性ヲ帯ブル部隊ハ「鐵道軍事輸送規程第十五條」ニ依リ成ルベク現金拂フ爲ス如ク注意セラレ度依命通牒ス

陸軍省 川原直一 17.5.14

陸軍省 附 陸軍省 陸軍省

陸軍省

陸亞普第一〇〇號

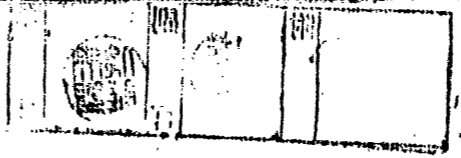
陸軍省副官 川原直一

鐵道運賃後拂證等ニ運賃支拂部隊名明記ニ關スル件陸軍一般へ通牒
 昭和十七年四月二日 陸軍省副官 川原直一

近時召集令狀又ハ鐵道軍用輸送券等ニ支拂部隊名ヲ明記セザル爲關係運輸機關ニ於テ其ノ運賃請求ニ困難ヲ生ジアルモノ尠カラザルニ鑑ミ運賃請求ニ支拂ナキ如ク適宜支拂部隊名ヲ明記スルノ外移動性ヲ帯ブル部隊ハ「鐵道軍事輸送規程第十五條」ニ依リ成ルベク現金拂フ爲ス如ク注意セラレ度依命通牒ス

陸軍省 川原直一 17.5.14

めくれず



陸軍省副官 川 原 直 一
 陸軍省副官 川 原 直 一
 陸軍省副官 川 原 直 一
 陸軍省副官 川 原 直 一
 陸軍省副官 川 原 直 一

納亞普第一式四號

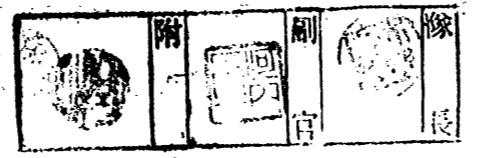
陸亞普第五六六號

生死不明者ノ死亡確認セラレタル場合ニ於ケル遺留品ノ取扱方ニ關スル件
 陸軍一般へ通牒

昭和十七年七月十日

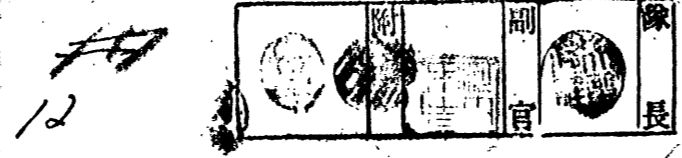
陸軍省副官 川 原 直 一

戦時(事變ヲ含ム)ニ於ケル軍人軍屬ノ生死不明者ニ對シ死亡ノ確認アリタル際其ノ遺骨ニ代ヘ遺留品等ヲ遺族ニ送付スル必要アル場合ニ於テハ昭和十一年陸支普第四四五號左記第二號遺骨護送ノ取扱ニ準シ護送シ得ルコトニ被定タルニ付承知相成度依命通牒ス



陸軍省副官 川 原 直 一
 陸軍省副官 川 原 直 一
 陸軍省副官 川 原 直 一
 陸軍省副官 川 原 直 一
 陸軍省副官 川 原 直 一

めくれず



手紙15
12

陸亞密第三八二八號

昭和十七年十月五日

陸軍省副官 川原直一

首題ノ件ニ關シ十月一日以降左記ノ通實施スルコトニ定メラレタルニ付依命通達ス
追テ昨年九月二十日附陸支密第三三三〇號及之ニ改正加添セラレタル各軍人軍屬定期航空機搭乗ニ關スル通達ハ
自今自然消滅ニ付申添フ

左記

- 一 飛行経路運航回数及搭乗業務擔任部隊ハ別表ノ通トス
- 二 搭乗者ノ範圍
臨時軍費支辨ヲ以テ旅行スル軍人軍屬ニシテ緊急ヲ要スル者ニ限ルモノトス
- 三 搭乗請求

各部隊ニ於テ搭乗者アルトキハ成ルヘク所屬部隊ハ座席ノ有無等ニ關シ搭乗業務擔任部隊(以下業務擔任部隊ト稱ス)ニ照會ノ上別紙様式ノ搭乗請求書ヲ送クモ搭乗四日前迄ニ業務擔任部隊ニ送付スルモノトス
搭乗希望者ニシテ正規ノ手續不能ナル場合等ニ在リテハ關係書類ヲ提示シテ最寄關係部隊ヲ通シ搭乗請求書ノ提出又ハ直接業務擔任部隊ヨリ搭乗許可ヲ受クルコトヲ得
前記部隊ハ要スレハ搭乗者ノ所屬部隊ニ對シ通報スルモノトス

めくれず

陸亞密第二五六八號

軍人軍屬定期航空機搭乗ニ關スル件陸軍一般へ通達
昭和十七年十月五日
陸軍省副官 川原直一



四 搭乗決定者ニシテ期日變更又ハ搭乗ヲ中止セントスルトキハ速カニ業務擔任部隊ニ通報スルモノトス
五 運賃ハ陸軍省ノ支辨トス

軍人軍屬定期航空機搭乗請求書

請 求 年 月 日

所 屬 部 隊 長 職 印

陸軍大臣(搭乗業務擔任部隊長) 殿

- 一 搭乗者所屬官氏名
- 一 旅行ノ目的
- 一 搭乗ヲ要スル理由
- 一 搭 乗 區 間
- 一 搭乗希望月日
- 一 携行品重量(拾五崙以內トス)
- 一 搭乗者ヘノ連絡先

陸 軍



13

陸支密第二二八四號

外地ヨリ内地へ轉行、運送又ハ托送スル物品ノ取締ニ關スル規定中改正ノ件

昭和十六年七月二十八日

陸軍次官 木村

昭和十六年五月二十日陸支密第一四二五號中左記ノ通改正セラレタルニ付依命通達ス

左記

別冊第十六條第三號ヲ左ノ如ク改ム

8 各補給隊ハ第一、第二號ニ依リ受理シタル物品ハ戰利品規則及同整理規定ヲ準用シ處理スルモノトス
但シ陸軍補品廠ニ於ケル前項物品ノ處理ニ方リテハ陸軍大臣ノ認可ヲ受タルモノトス



五 運賃ハ陸軍省ノ支辨トス

- 一 茶葉(一) 煎茶
- 一 煎茶(一) 煎茶
- 一 煎茶(二) 煎茶
- 一 煎茶(三) 煎茶
- 一 煎茶(四) 煎茶
- 一 煎茶(五) 煎茶
- 一 煎茶(六) 煎茶
- 一 煎茶(七) 煎茶
- 一 煎茶(八) 煎茶
- 一 煎茶(九) 煎茶
- 一 煎茶(十) 煎茶

陸軍大臣(茶葉茶葉茶葉茶葉)

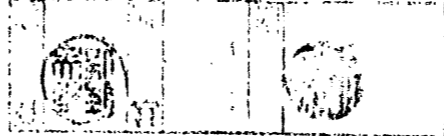
精水 平 日 日

陸軍 次官 木村

軍人軍属軍隊航空隊茶葉補水書

めくれず

7/P



母々... 陸軍省... 支密策二二八四號

支密策二二八四號
陸軍省副官 川原 廣
昭和十七年十一月六日

陸亞密第四三〇四號

軍人軍屬定期航空機搭乗ニ關スル件の一部改正ノ件陸軍一般へ通牒
昭和十七年十一月六日
陸軍省副官 川原 廣
首題ノ件ニ關スル本年十月五日附陸亞密第三八二八號通牒中左記ノ通變更セラレタルニ付承知相成度

一、別表中

「デリー」ラ「クレーバン」ニ
「ケンダリー」ラ「マカッサル」ニ改ム

新正格

昭和十七年十一月八日
17.12.8
付受

7/P



陸軍

めくれず

15
29



陸普第二三八二號

陸軍喇叭中改正ノ件陸軍一般へ通牒

昭和十八年五月十五日

昭和十七年陸普第七七九〇號陸軍喇叭中左ノ通改正セラレタルニ付依命通牒ス

記

號普ノ部

脈 歩
J = 114
ヲ
J = 170
ニ
突線(線線)
J = 114
ヲ
J = 170
ニ改ム

陸軍省副官 菅 井

陸軍省
18.6.10
付受

陸軍省

陸軍省副官 菅 井

首級ノ件ニ關スル本令十月五日附屬陸普第三八二八號陸軍省副官菅井ノ署名ニ依りて
昭和十八年五月十五日
陸軍省副官 菅 井

陸軍省副官 菅 井

陸軍省副官 菅 井

陸軍省



陸支普第一五七二號

大東亞戦争ニ因ル戦傷病陸海軍人ノ出迎、見舞又ハ看護ノ爲家族ニ對スル旅客運賃割引ニ關スル件中改正ノ件陸軍一般へ通牒

昭和十七年十二月十九日

陸軍省副官 川原直一

昭和十四年二月陸支普第六九九號別紙中第四號及第六號ヲ左ノ通改正セラレタルニ付通牒ス

四割引率

イ 鐵道省所管ノ鐵道、航路及自動車並ニ鐵道省ト連絡運輸ヲ爲ス場合ニ於ケル鐵道、軌道、航路(口號ヲ除ク)及自動車 五割

ロ 左ノ航路ハ二割

北日本汽船會社稚内港本斗間航路

日本郵船會社及北日本汽船會社共同經營小樽、大泊港、小樽真岡間航路

日本郵船會社青森大泊港、青森真岡間航路

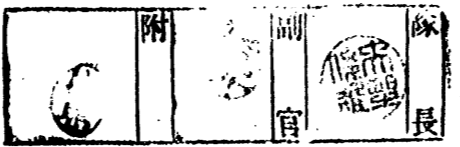
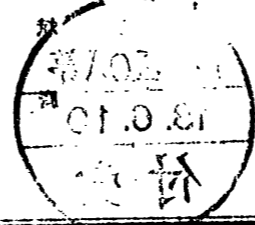
北日本汽船會社青森盛岡間航路

大阪商船會社神戸那覇間及鹿児島那覇間航路

日滿支運給運輸各航路(川崎汽船會社麗水航路、九州郵船會社九那航路ヲ除ク)

ハ 東武鐵道會社線 五割(三等ノミ)

陸軍省副官 川原直一



陸支普第一五七二號

大東亞戦争ニ因ル戦傷病陸海軍人ノ出迎、見舞又ハ看護ノ爲家族ニ對スル旅客運賃割引ニ關スル件中改正ノ件陸軍一般へ通牒

昭和十七年十二月十九日

陸軍省副官 川原直一

昭和十四年二月陸支普第六九九號別紙中第四號及第六號ヲ左ノ通改正セラレタルニ付通牒ス

四割引率

イ 鐵道省所管ノ鐵道、航路及自動車並ニ鐵道省ト連絡運輸ヲ爲ス場合ニ於ケル鐵道、軌道、航路(口號ヲ除ク)及自動車 五割

ロ 左ノ航路ハ二割

北日本汽船會社稚内港本斗間航路

日本郵船會社及北日本汽船會社共同經營小樽、大泊港、小樽真岡間航路

日本郵船會社青森大泊港、青森真岡間航路

北日本汽船會社青森盛岡間航路

大阪商船會社神戸那覇間及鹿児島那覇間航路

日滿支運給運輸各航路(川崎汽船會社麗水航路、九州郵船會社九那航路ヲ除ク)

ハ 東武鐵道會社線 五割(三等ノミ)



めくれず

六 前引期間

昭和十八年十二月三十一日迄

陸支普第五四三號

大東亞戰爭ニ因ル戰傷病陸海軍人ノ出迎、見舞又ハ看護ノ爲家族ニ對スル旅客運賃割引ニ關スル件中改正ノ件陸軍一般へ通牒

昭和十八年六月二十一日

陸軍省副官 菅 井 斌 廣

昭和十四年二月陸支普第六九九號別紙中左記ノ通改正セラレタルニ付依命通牒ス

遺テ電報ヲ以テ家族ヲ呼出シタル場合ハ同規定第十二號ニ依リ往復割引乗車券ヲ購入シ得ルモノニ付爲念申添フ

左 記

第五號ノ前ニ左記ヲ加フ

四ノ二 陸海軍病院ニ於テ入院中ノ戰傷病軍人看護ノ爲其ノ家族ヲ急遽電報ヲ以テ呼出シタル場合ニシテ家族ガ往歸片道普通旅客運賃ヲ支拂ヒ旅行シタルトキハ其ノ復路ニ對シ當該病院長發行ノ戰傷病軍人家族旅客運賃割引證(表面「往復」ノ文字ヲ抹消ス)ト引換ニ省線内相互渡著片道乗車券ニ限リ二、三等旅客運賃ノ五割ヲ低減スルコトヲ得

前項ノ場合ハ當該病院長發行ノ入院證明書ノ餘白ニ其ノ家族タルコトノ相當證明ヲ爲シタルモノヲ以テ戰傷病軍人入院證明書及戰傷病軍人家族身分證明書ニ代フルコトヲ得

陸軍省副官 菅 井 斌 廣
18.7.11
付 受

陸 軍

めくれず

六 引期間

昭和十八年十二月三十一日迄

軍人入籍調査及遺族調査人等調査表(別冊)ハロイマ掛

前記ノ掛合ハ當該調査表發行ノ入籍調査ノ録白ニ其ノ宗姓ハロイマ掛當該調査表發行ノ録白ニ其ノ宗姓ハロイマ掛

ハロイマ掛

氏名(英)ハロイマ掛

氏名(英)ハロイマ掛

氏名(英)ハロイマ掛

氏名(英)ハロイマ掛

氏名(英)ハロイマ掛

氏名(英)ハロイマ掛

氏名(英)ハロイマ掛

氏名(英)ハロイマ掛

氏名(英)ハロイマ掛

陸亞密第六一九七號

軍人軍屬定期航空機搭乗ニ關スル件(改正)件(陸軍一般へ通達)

昭和十八年九月二十五日

首題ノ件ニ關スル昭和十七年十月五日附陸軍省第三八二八號通達中別表ヲ十月一日以後別紙ノ通達更セラルルニ付
承知相成度

陸亞密第六一九七號

對支普渡正四三號

大東亞運中ニ因リ對支普渡正四三號

昭和十八年六月二十一日

對支普渡正四三號

陸軍省 官 普 非 號

めくれず

(大蔵省ヨリノ通報)

三 八月下旬中支〇〇部隊ヨリノ歸還兵約百二十名ハ殆ト何レモ綿製品、石鹼類多數ヲ收容セル大トランクヲ携行歸還セリ

(註 戦地ヨリ土産品ヲ多數携行スルハ適當ナラス特ニ内地ニ於ケル統制物資ニ於テ然リ)

塩 少量

湯 少量

酒 少量

小麦粉 少量

米 少量

砂 少量
石 少量
布 少量
紙 少量

竹筒
一
口

